

2025 年度 1 級面接試験対策(第 15 回対応)「本番さながらシミュレーション 個別指導レッスン」 東京・大阪

大阪	①	2026 年 1 月 17 日 (土) 9 : 15 ~ 16 : 45	神戸大学大阪凌霜クラブ(梅田)	②	2026 年 1 月 31 日 (土) 9 : 15 ~ 16 : 45	神戸大学大阪凌霜クラブ(梅田)
東京	①	2026 年 1 月 24 日 (土) 9 : 15 ~ 16 : 45	東京都中小企業会館 銀座庁舎(銀座)	②	2026 年 2 月 01 日 (日) 9 : 15 ~ 16 : 45	全労連会館(御茶ノ水)
	③	2026 年 2 月 07 日 (土) 9 : 15 ~ 16 : 45	全労連会館(御茶ノ水)			

受講料	■会員：20,000 円（消費税込）		■一般：25,000 円（消費税込）	本試験の3 ケースを題材にロープレと口頭試問を個別に実施します。	
レッスン 項 目	・日頃の面談や、ロールプレイでは上手できるのに、試験本番になると実力を発揮できないという人がいます。その原因は、3 つあります。 ①「緊張」によるもの。「初対面の人を相手にする」ことでラポールを意識し過ぎて、相手の話が頭に入って来ない。 ②傾聴しているはずなのに、「気づきを得ない」ままに、自分本位に目標を設定して、強引な指導をしてしまう。 ③本試験では、どのケースの事例相談者が横に座るか直前まで分からないため、初対面の事例相談者への対応にあたふたしてしまう。 本講座では、本試験と同じく、初対面の人と、どのケースか分からない面談を、2 名の試験官役の前で、本番さながらに、体験します。ご自分の面談の傾向を把握し修正することで、合格に近づくことが（1 日 5 名限定）できます。本試験前の微調整、再確認をするのにも最適な講座です。				
内 容	・1 日の参加で、受検者（事例指導者役）・試験官役・オブザーバー（事例相談者は当会スタッフ）を体験することで合格をイメージすることができます。 ・ロールプレイに対し、講師からの合格に向けた個別のフィードバックがあります。評価区分に基づいて採点を行う試験官役を体験することで、試験官がどこを見て採点しているかが分かります。オブザーバーのときは30 分のロールプレイと口頭試問を見学することで、たくさんのコツを吸収することができます。 ・試験会場さながらのシチュエーションに身を置き、自分の心理状態を客観的に把握しながら、緊張感も味方につけて、どんなタイプの事例相談者が来ても安心して、試験に臨むことができるようになります。				
	今回のケースは事例相談者の発話によって対応が変わることが予想されます。どんな人が来てもよいように準備する必要があります。 本試験の3 つのケースは、事例相談者が、（本人は気づいていない）面談技法上の問題を抱えて事例相談者のところに相談に来ます。傾聴ができておらず、しかし主観的には出来ていると思い込んでいたり、提案することがよいことと理解している事例相談者、または両方とも出来ていない事例相談者がいます。				
方 法 3 つの役 を体験	1	事例指導者役では、3 つのケースのどれか（事前にはわかりません）のロープレと口頭試問を行ないます。			
	2	事例相談者役は、事例相談者としての研修を受けた当会スタッフが担当します。			
	3	試験官役では、評価区分とロールプレイを対比し、加点されるか否かを試験官の目で体験し、自分のロープレに活かすことができます。			
	4	オブザーバー役では、講師からのフィードバックをほかの人の分も聞くことができますので、より精度を高めることができます。			
	・9：00 に集合いただき、順番で3 つの役割を体験します。ロールプレイの練習はトップバッターで行なうと、緊張することに慣れてきます。				

※ご案内 : 講師が本試験ケースの事例相談者役を演じるロールプレイゼミ(個別レッスン) 【大阪】1/18(日)・2/1(日) 【東京】1/25(日)・1/31(土)・2/8(日)